

【指導分野】
イベント企画

きたもと まさたけ

【氏名】 北本 正孟

【現職】
(株)カントリー代表取締役



【略歴】

昭和45年大阪万博、平成4年セビリア万国博覧会、ジャパンエキスポ富山92、ふるさと祭り東京2009等、各種博覧会・イベントに従事し、平成22年上海万博では日本産業館副総合プロデューサーとして活躍。

昭和63年9月水源地域対策アドバイザーに就任。

【これまでの派遣先】

平成5年度	高知県本山町	(早明浦ダム)
平成6年度	岩手県軽米町	(世増ダム)
平成7年度	福井県武生市	(吉野瀬川ダム)
平成8年度	高知県大川村	(早明浦ダム)
平成9年度	大分県大山町	(大山ダム)
平成10年度	大分県大山町	(大山ダム)
平成13年度	京都府南山城村	(高山ダム)
平成15年度	大分県野津原町	(大分川ダム)

【他の役職・就任歴等】

内閣総理大臣官房「新千年紀
記念行事テーマ部会」委員
(社)日本イベント産業振興協
会顧問
イベント学会副会長
他多数。

【自己紹介】

人を引き付けるイベント、感動するイベントを創り上げるには来場者心理を理解したうえで、ストーリーを想定・的を絞り込み、コンセプトに乗せていくことです。やはり、コンセプトを言いきらなければ、漠然とした内容になり、開催そのものが無意味になる。イベントの本質と効果を正しく検証、人を楽しませる仕掛けと演出を盛り込むことが肝要です。